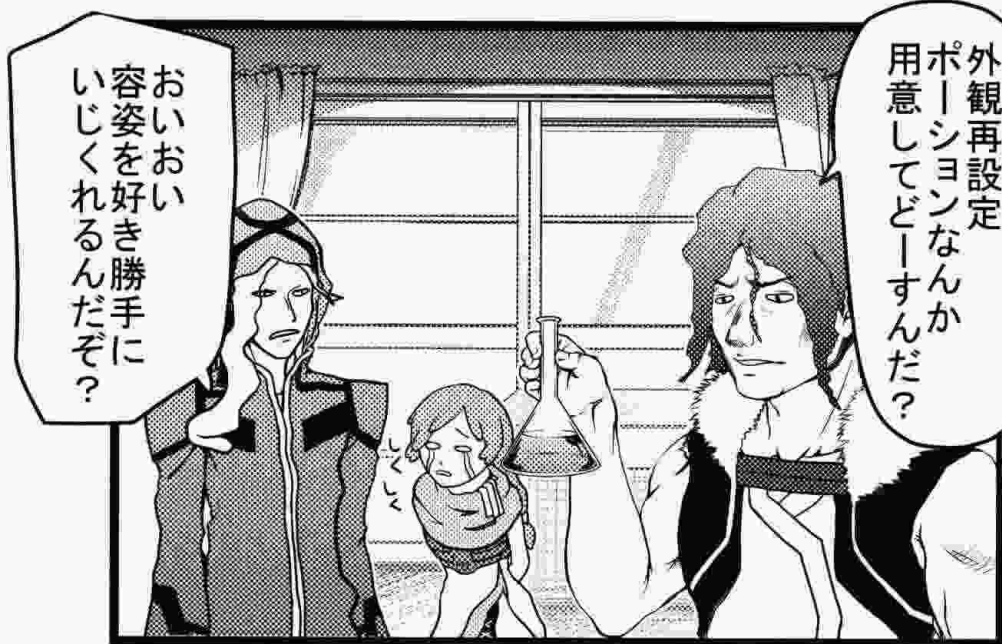


ロケッポロ
春の
触手まつり

箱根の直線鬼
(FAKESTAR & RUBBISH Selecting Squad)

adult
成人向
only

セララが何もされてないわけがない その1



ログホラの春の 触手まつり

あー、俺たちもエルダーテイルにログインしたまま異世界に転移しちゃって、
職業「召喚術師」になってどエロいモンスター召喚して、
女冒険者相手にPKしてどエロいことしたいなー。
…みたいな妄想を持ち気味な人たちが集まってこの本ができました。

少しマニアックなログ・ホラ○ズン同人誌になりましたが、
楽しんで頂ければ幸いです。

side-A
美春
miharu

side-B
無望菜志
namonashi

セララが
何もされてない
わけがない

仮助
kasuke



ぎやっ



なんせ500tの物資が無駄になるのでからねえー
(棒読み)

姫様にはそれ相応の罰を与えないといけませんあ
(棒読み)

ここは、とある冒険者から買い取った「外觀再設定ホーション(触手ver)」を試してみましよう...

ここ、これは...あ...っ

ああ...ああ

っ、私を
コーウエン家の人間
と知っての狼藉！

もちろんですよ
レイネシア姫

だからこそ今回の不始末、
その責任をとって頂きましょう

ひっ

みっ

みっ

みっ

みなぎ
張つてきたー!!!

鬼六の恥平縮



ほほお…
流石姫様…
太股もシヨーツも
最高の肌触りですなあ



ひっ…
スカートの中っ
ヌルヌルやめて



ひひっ...ひひっ...
王族は口の中も極上極上...

ひううう...
うぶああおつ

おお...ううふっ...



ひひっ



ひひ





ひいつ…あつ
ひ…いいいいつ

おや…?
もしかして声を上げないように
我慢してるのですかなあ

んふうっ…
うううううっ…

や…めえ…

そんなことをしても
こちらの口からは

いやらしい声が
聞こえてくるようですけどねえ

ぐわんぐわん
ぐわんぐわん



ほうら、
もつといい声で
鳴きなさいつ

ふあつ

クリン
クリン
クリン

ギョギョ

ぐわんぐわん
ぐわんぐわん



ぐひっ…
小一時間可愛がっただけで
この変わり様とは…

ひびく
ひびく
ひびく

所詮、貴族も
雌は雌ですなあっ

ああっ…
気持ちいいっ
ひううっ

10
おっ
もつとお…
もつと突いて
ください

ひびく
ひびく
ひびく
ひびく
ひびく

ふんっ
そこまで言うのなら
くれてやるっ

はっ…はひいっ
くださいっ
熱いのくださいい

淫乱な姫の腔内に
熱いものを
ぶちまけるぞおっ

私のいやらしい穴に
熱いの注ぎ込んでえっ

お菓子…
食べるよりい…
ずっとお…
ひ…もちひいよお…
い…ああ…

あ…ひい…
お昼寝よりい…

おやおや…
もう口の中でも
感じてしまうようですねえ

おおぅ…
んぶ…
ううううう



あ...はあ...
かつ...はあ...
ヒツ...



んはああつ

しゅご...いい...っ
ヌルヌルしやれるの...
気持ち...ひい

もつとお...もつ...と...
身体中...ヌルヌル...
ズボズボして...え



イクッ...
ひっ...
イクッ...
ひっ...

カッ
ッ

!!

!!

!!

其処
までだっ



貴様のような悪党…

この腹ぐるろ眼鏡の
シロエが…
許さんっ



最近の度重なる苦勞で
ネジが数本飛びました。



飲み物は
アイステイーしかないが
よろしいか？

触手祭りだっ！！



ほほう…
触手祭りかニヤ…



大災害により
ゲームは現実を
侵食し

プレイヤーは
冒険者へと
在り方を変えた

NPCは意思を
もった大地人に

アイテムや
背景オブジェクトなど
数字と設定だけ
だったものが
意味を持ち変貌した

そして
モンスターも
同様に――

side-B

『土に潜み
奇襲を得意とする
巨大ミミズ
繁殖の為に
人を捕らえ惑わす』

そんな設定を持った
このモンスターは
大災害以前

攻撃力こそ
低いものの
多様な状態異常
攻撃を備えた上に

一定時間ごとに
仲間を呼ぶ
面倒な敵として
認識されていた

く……ッ
抜け出せない……

だがそれは
70レベル前後の
中級者にとつての
話であり

本来ならば
アカツキが
苦戦するはずの
無い相手である

おのれ……ッ

もう一度ッ!!

だが――



はうッ!?



ゲームであれば捕縛からの離脱は能力値から自動で判定された

ダメ…また…

力が抜け…

うう…っ

だがプレイヤーが冒険者そのものとなつた今そこには意思の力が必要だ



これが痛みを伴うものであればアカツキはどうに抜け出さう

しかし足元から伝わる熱とぬめりそして味わつた事の無い刺激には

一瞬今を忘れてしまふほどの快感があつた

それが何なのかわからないほどアカツキは幼く無い

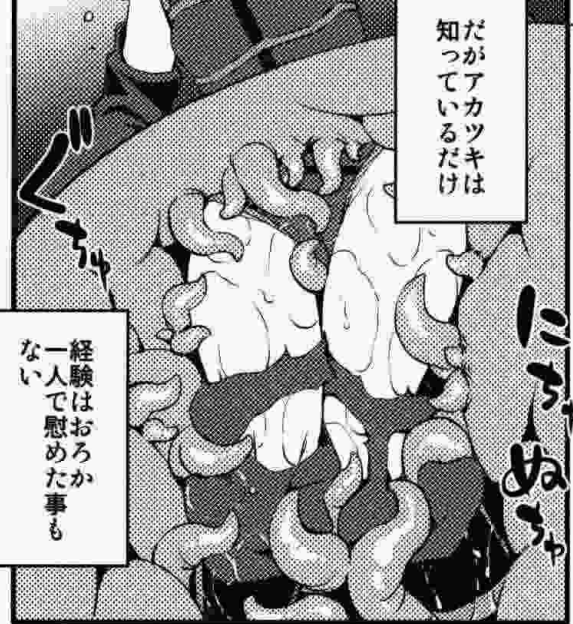
んッ

まがりなりにも成人女性である性的な刺激である事は知識から想像できた



その為
未知の感覚に対する
好奇心は
どんと膨らみ

アカツキの身体から
抗う力を奪っていた



だがアカツキは
知っているだけ

経験はおろか
一人で慰めた事
もない



んあッ!?

シロエの顔を浮かべ
己を叱咤しようとした
アカツキだが

主君…ッ



バカな…ッ
こんなふしたら
考えッ!

主君のシノビとして
あるまじき事ッ!



な、なんで…
急に…ッ

にやうッ!?

それは
逆効果だった

や…ッ!

男性としての
シロエへの意識は
さざ波だった刺激を
うねりに変え

アカツキの眼
ゆるる



シロエの声が指が身体が

アカツキを包み込んでいるような錯覚

なまじ下半身が見えない事がその妄想を加速させ

より大きな快感へと導いた

それは心まで蕩け落ちそうな甘い夢



状態異常 混乱

本来のアカツキであれば容易に抵抗できた

しかし混乱効付与された粘液には多量の快楽成分が含まれていた



羞恥と快楽に翻弄される中

アカツキは自身の異変にようやく気づいた

レベル差もあり
効果は小さかったが
呼び水としては

そして快楽を
受け入れるほどに
アカツキは混乱し
妄想し
より大きな快楽を
求める事となる


理性では状況を
理解していても
シロエに
抱かれてるかの
ような感覚は

あまりに
甘美かつリアルで
アカツキの意思を
奪っていく


もう何度めの
絶頂なのかと
恥じ入るアカツキだが
それは思い違いだ

それゆえ
性的経験の浅さと
相まって
一時的に
昂ぶった状態を
していた

彼女は
一般女性と比べ
イきにくい
だが不感症という
わけではない
むしろ感度の
高い方だ



それに気付き
これから身体を
襲うであろう感覚に
恐怖した瞬間



アカツキの視界は
白に塗りつぶされた



全身が震え
声も出せない
圧倒的な絶頂



味わうどころか
ただ翻弄される
快感に
濁流のような



アカツキは
深く飲み込まれて





ここに至り
アカツキは諦めた

混乱に加え
麻痺に毒

能力値低下の
状態異常までも
植えつけられた
身体に抵抗する術は
残されておらず

これまでの絶頂が
霞むほどの刺激は
アカツキの
意識を断裂させ

無残に形を変えた
腹部は心を砕き

出来る事と言えば
恥辱に涙し
嬌声を上げ

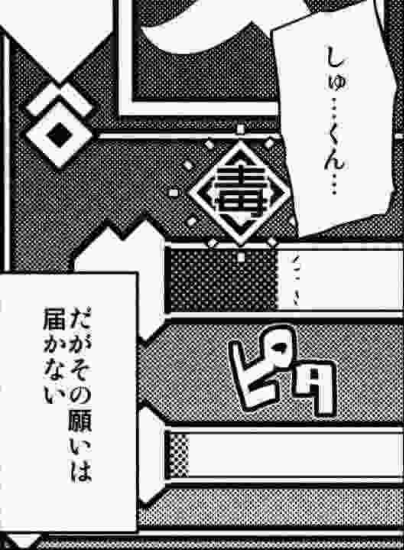
ただあるがままに
終わりを待つ他に
なかったからだ



一瞬が永遠に

永遠が一瞬に
感じられた
アカツキだが
希望はあった





しゅ……くん……

だがその願いは届かない



それで全部……元通り……

主君の下へ……

大神殿で復活……して

し、死んだら……



毒により減少していくHPゲージ

レベル差から効果は小さいが、いずれ底を尽く



だが同時にモンスターから受けていた回復を

残り1割ほどでHPゲージの減少は止まった

未だ毒の効果は続いている



張り裂けそうに膨らんでいく子宮の異物感からアカツキは答えに至る



それが何を意味するのか



蕩けきったが頭では時間がかかったが



繁殖の為に
生かされていると

びびん

びびん



ゲームであれば
モンスターの目的は
PCを倒す事だ

彼らに
抵抗する事なく
身を晒せば

いずれHPは
0となる

だが大災害を経た
このモンスターは
繁殖の為に人を襲う

世界観を
賑やかすだけの

ゲーム的な
効果も無い
ただの設定に
沿うように

その生態を
変貌させていた



大地人であれば
衰弱死という
終わりが来るだろう

だがアカツキは
冒険者だ

頑丈な肉体は
餓死する事無く
苗床として最適で
彼らが手放す事はない

その事実に
心が押しつぶされ
そうになる瞬間

アカツキの意識
特大の快楽の波
さらわれる

びびん

びびん

アカツキにとっては
救いだっただ

もう
恥辱も恐怖も
感じる事はない

想い人の顔も
声も忘れ

苗床が
つかぬよう

快樂成分が
限界まで注がれた
結果だが



お花ちゃん

お花ちゃん

カッ

カッ

残るのは悦び



子宮を
満たされる悦び

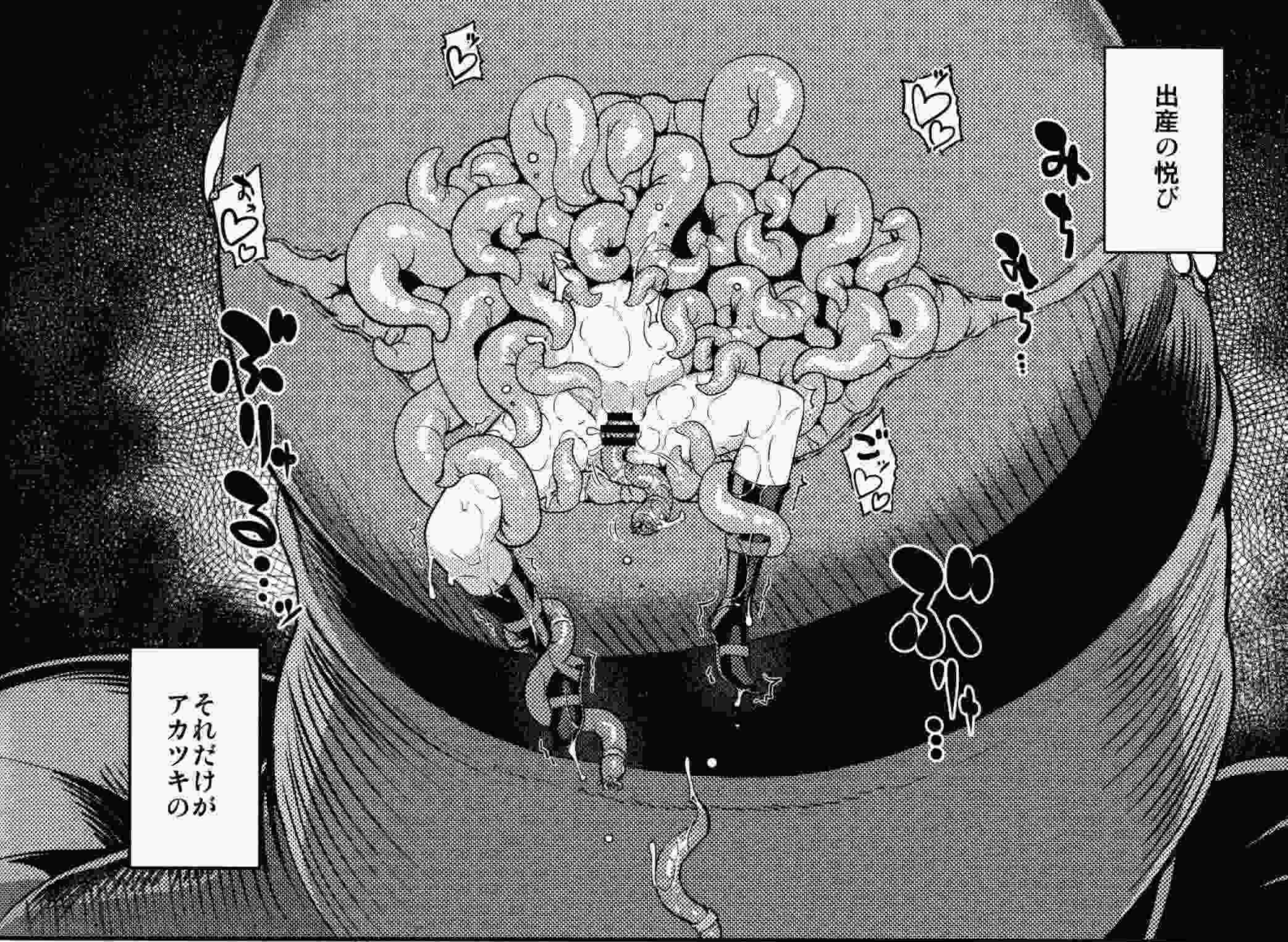
膈壁を
えぐられる悦び



全身を
溺られる
悦び



そして



出産の喜び

それだけが
アカツキの



いや
アカツキだった
肉塊の

すべてと
なった



なーんて
触手祭が
二期ではね…

無いよね…

無い
ですよ…



外觀再設定
ポーシヨンの
使い道会議

バカ言うな
貧乳は
ステータスだ

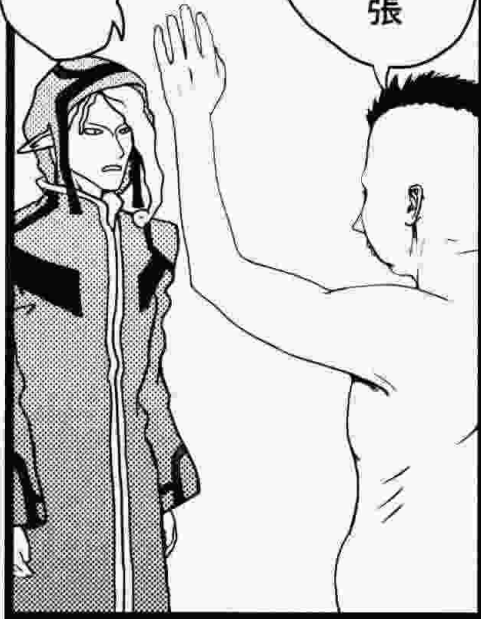
セララが
何もされてない
わけがない

その2
みんな
落ち着け

奇怪なほどの
巨乳にしよう

おれ彼女の
アナルを拡張
したいです

それポーシヨンの
関係ねえだろ



やはりここは
巨乳じゃないかな

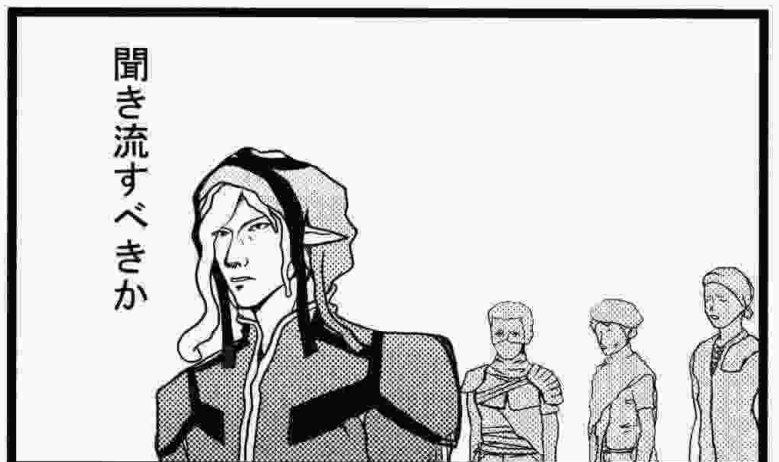
あとアナル拡張
したいなら
俺の尻を使いなよ

あと彼女の名前を
ち♡ぽこハメ太郎とかに
したいです

お前
どっか行けよ




聞き流すべきか



根の直線鬼 (FAKESTAR & RUBBISH選別隊)
春 2014 0522 初版 印刷 PICO 様

眼鏡と銃と黒 <http://www.113.sakura.ne.jp/~fake/>
fakestar@proof.ocn.ne.jp
RUBBISH選別隊 <http://www.ocn.ne.jp/~rss>

A character with dark blue hair and a black outfit is surrounded by numerous dark purple tentacles. The character has a surprised or distressed expression, with sweat drops on their face. The background is a light pink color with a pattern of cherry blossoms.

ロクホラ
春の
触手まつり

箱根の直線鬼

(FAKESTAR & RUBBISH Selecting Squad)

adult
成人向
only